

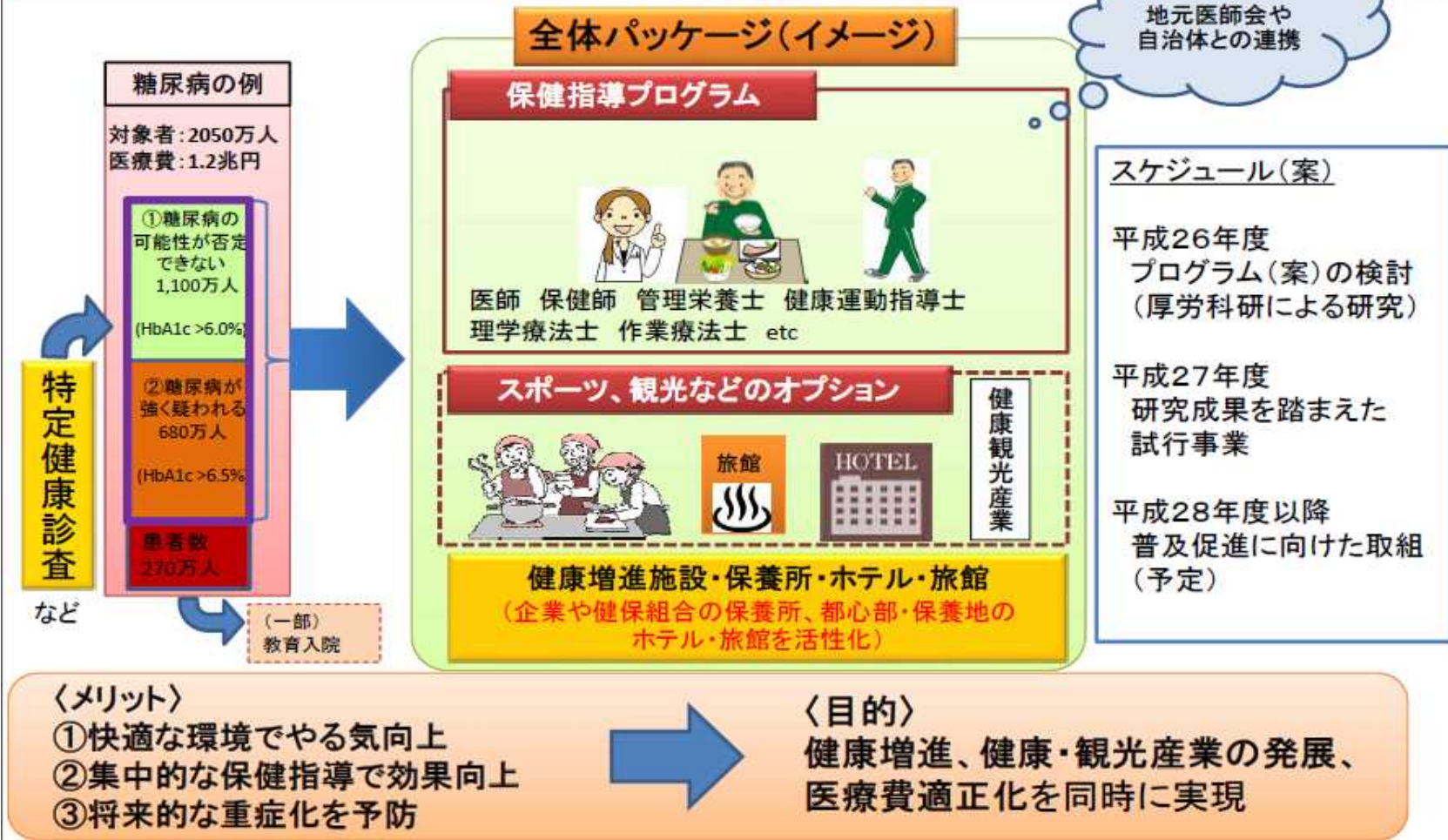
2016.2.9 最終報告会

# 宿泊型新保健指導 (スマート・ライフ・ステイ) 試行事業全体結果について

AMED 平成27年度循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業  
生活習慣病予防のための宿泊を伴う  
効果的な保健指導プログラムの開発に関する研究班  
代表 津下 一代

糖尿病が疑われる者等を対象として、ホテル、旅館などの宿泊施設や地元観光資源等を活用して、医師・保健師・管理栄養士・健康運動指導士等の多職種が連携して提供する新たな保健指導プログラム

## 宿泊型新保健指導(スマート・ライフ・ステイ)プログラム



# スマート・ライフ・ステイは多職種・多業種連携

効果的、実践的な保健指導の実施 健康寿命の延伸  
地域の活性化、ヘルスケア産業の健全な育成

## 新しいプログラムの共同開発

今まで効果が上がりにくかった対象者への保健指導

### 専門職による保健指導

体験学習の中でより重点的な保健指導を経験できる  
参加者の疑問・実態を知る  
多職種連携により、指導の幅が広がる  
研究班との共同作業により効果的な保健指導方法を学習する機会が増える  
健康な環境づくりに貢献できる



### 宿泊施設

新たな宿泊スタイルの開発  
健康的な食事を管理栄養士等と考案、新たなウリに身近な自然や施設の利活用等  
医療保険者や保健指導実施者等とのネットワーク



# 平成27年度宿泊型新保健指導試行事業の実施体制

資料 2

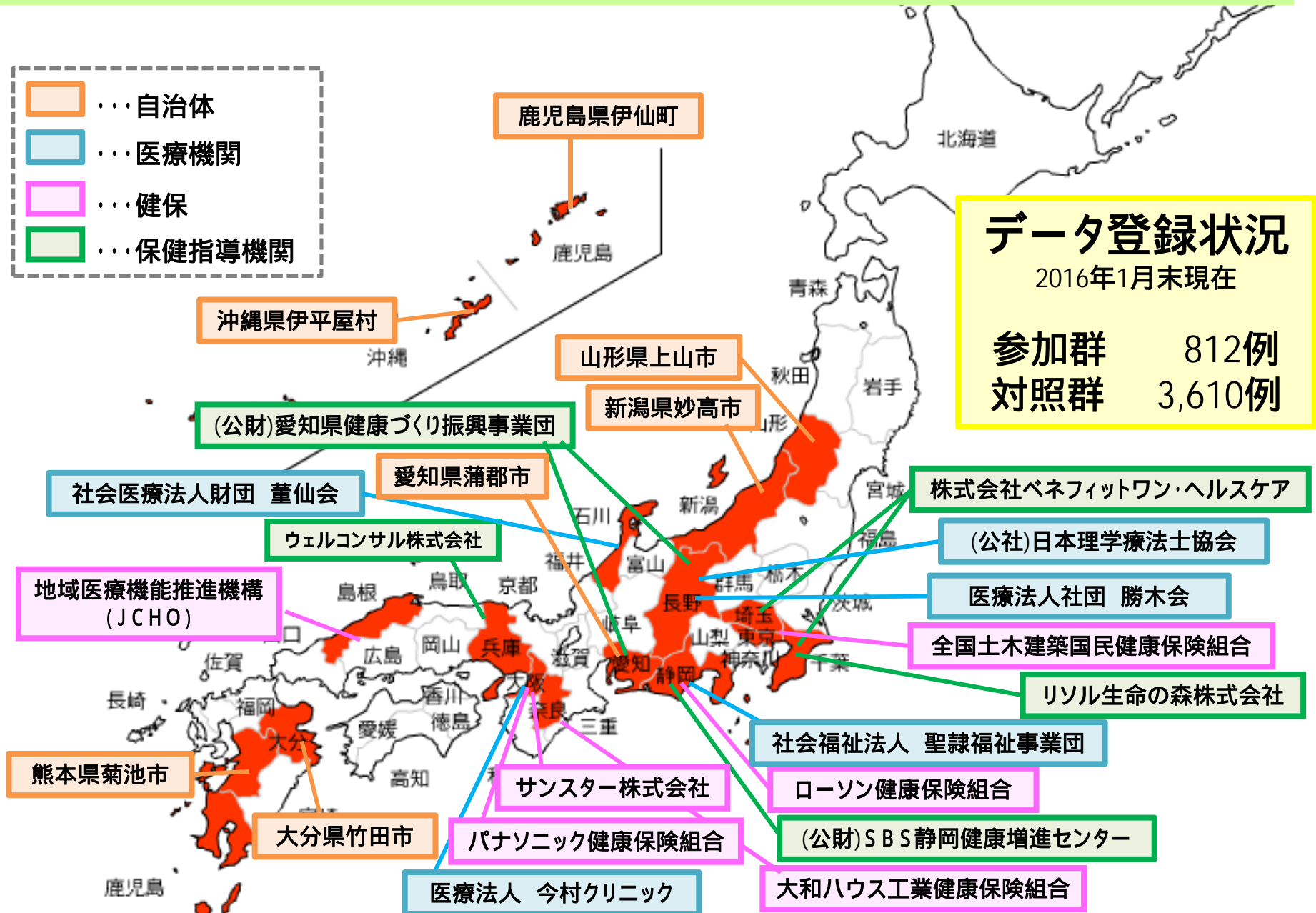
## 試行事業と厚生労働科学研究班の役割

【担任制】分担研究者がそれぞれ事業実施者を担当      【保健指導実施者等の事前研修会の実施】【事前相談】  
 【進捗管理】定期報告に基づく助言・指導、進捗管理及び視察      【評価分析】提出データに基づく科学的指標の分析・評価      等



# 全国23試行事業の実施状況

- …自治体
- …医療機関
- …健保
- …保健指導機関









## 研修会・個別相談支援・情報提供

- 4月17日試行事業研修会、6月29日運営マニュアル研修会

「ねらい」他機関との情報交換や、研究班からの直接指導により、事業運営上の重要ポイントについて理解し、修正点等を整理する

### (1) 重要ポイント確認



### (2) グループワーク



### (3) 各機関の取り組み状況共有・意見交換



## メールによる質問への回答・情報発信、データ取得

### 研究班

- ・個別質問への回答
- ・提出書類の時期、方法等のアナウンス
- ・リスクマネジメント等情報提供

414件  
支援

E-mail

### 全国23機関試行事業者

- ・質問、相談
- ・プログラム事業評価シート
- ・データ登録シート
- ・事業のチラシ、カリキュラム



## 研究班ホームページにおける情報共有(5月開設)

- ・Q&A集掲載
- ・各種マニュアル、チラシの例示
- ・23機関の実施状況発信

- ・研修会資料の共有
- ・指導教材の提供



研究班 SLS

検索

<http://tokutei-kensyu.tsushitahan.jp/sls/index.html>



# 分析対象機関と宿泊プログラムの種類

【試行事業実施機関数】 23機関

【プログラム数】 38プログラム  
(日程、職種、アクティビティの種類により分類)

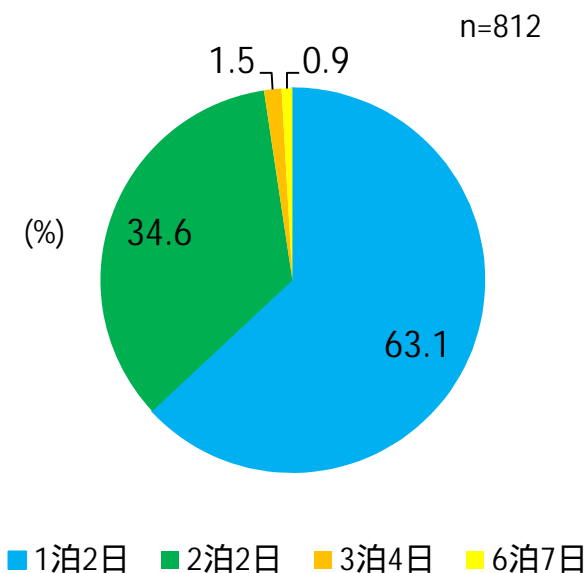
【日程別プログラム数と参加者数】

1泊2日型: 25プログラム (512人)

2泊3日型: 11プログラム (281人)

3泊4日型: 1プログラム (12人)

6泊7日型: 1プログラム (7人)



【継続支援ポイント数】 220.9 ± 72.4 (45 ~ 480) ポイント  
(23機関中)



# プログラム参加前の身体所見 (H26健診データ)

	参加者数(人)	平均年齢(歳)
男性	569	52.2 ± 10.5
女性	243	57.9 ± 9.2
計	812	53.9 ± 10.5

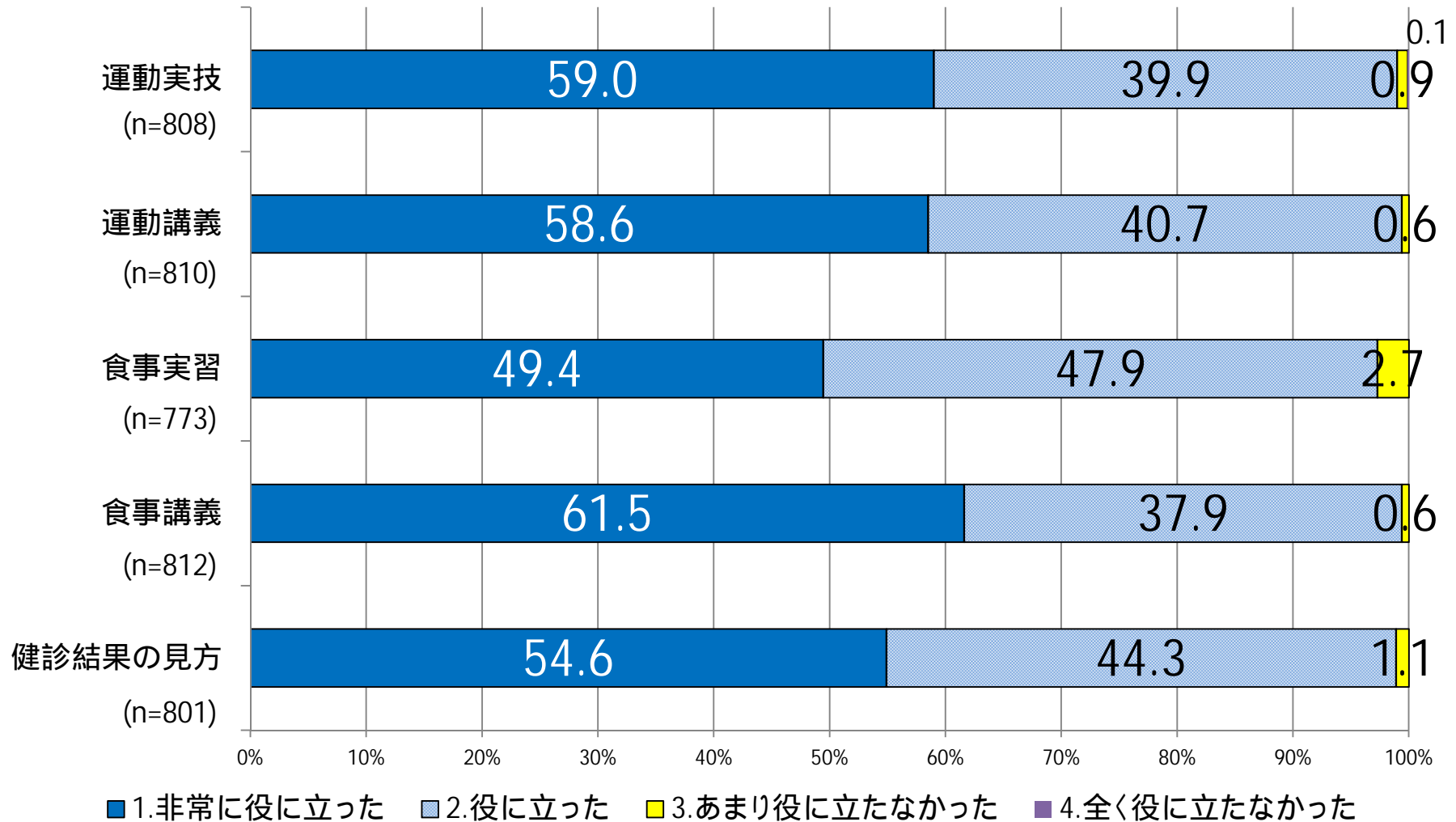
	男性 有所見率(%) <sup>*</sup>	女性 有所見率(%) <sup>*</sup>	
肥満	BMI(kg/m <sup>2</sup> )	57.8	35.4
	腹囲(cm)	72.1	30.0
血压	収縮期血压(mmHg)	39.0	32.0
	拡張期血压(mmHg)	35.1	14.3
脂質	中性脂肪(mg/dl)	37.3	20.0
	HDL-C(mg/dl)	9.8	2.1
	LDL-C(mg/dl)	61.9	68.8
血糖	FPG(mg/dl)	66.6	51.8
	HbA1c(%) (NGSP)	83.7	87.7

BMI,腹囲ともに保健指導判定値以下; 男 22.8%  
女 56.3%

\*有所見率:保健指導判定値以上

# 宿泊プログラムの満足度(宿泊終了時のアンケート)

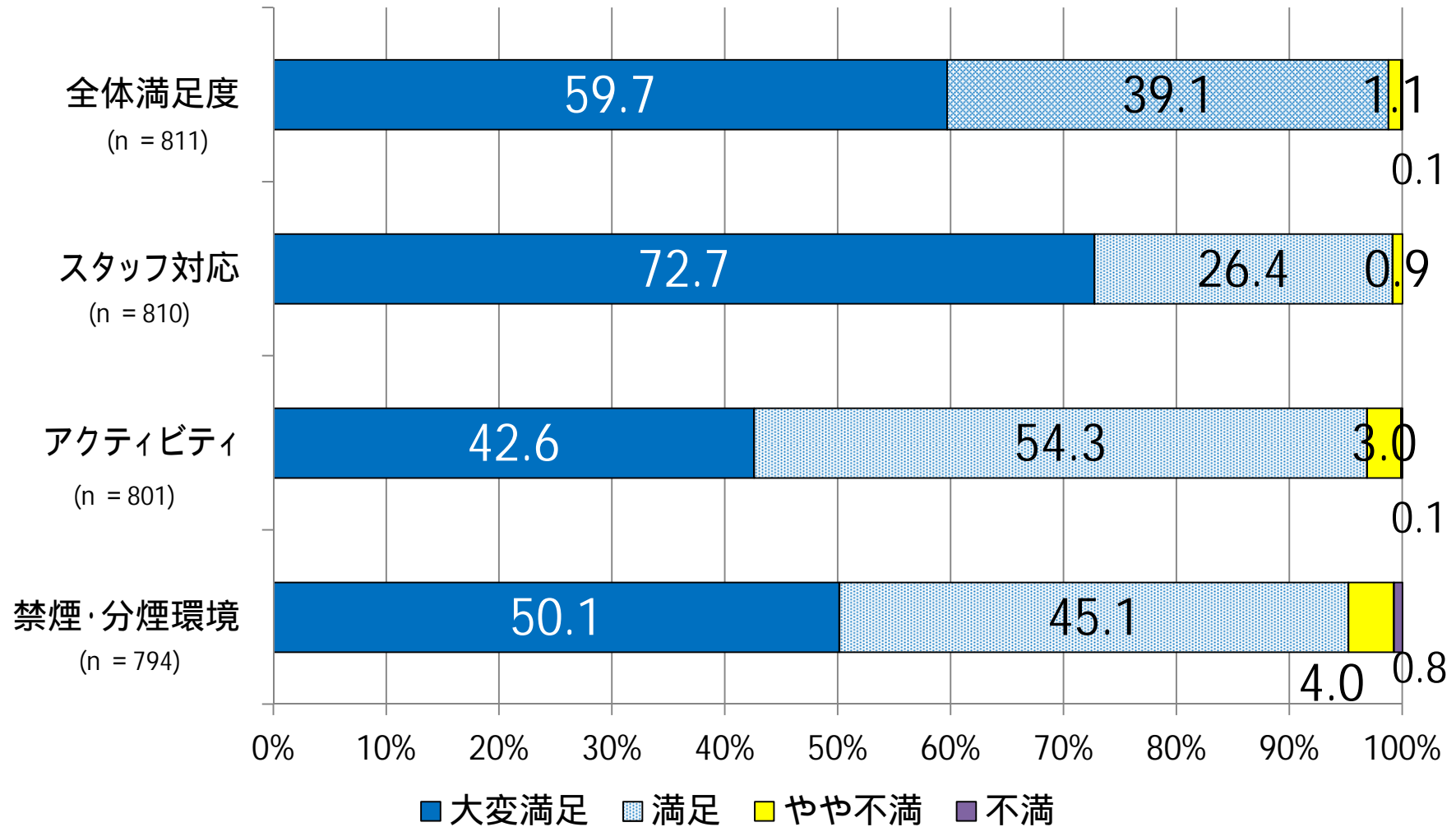
## 保健指導内容への満足度





# 宿泊プログラムの満足度(宿泊終了時のアンケート)

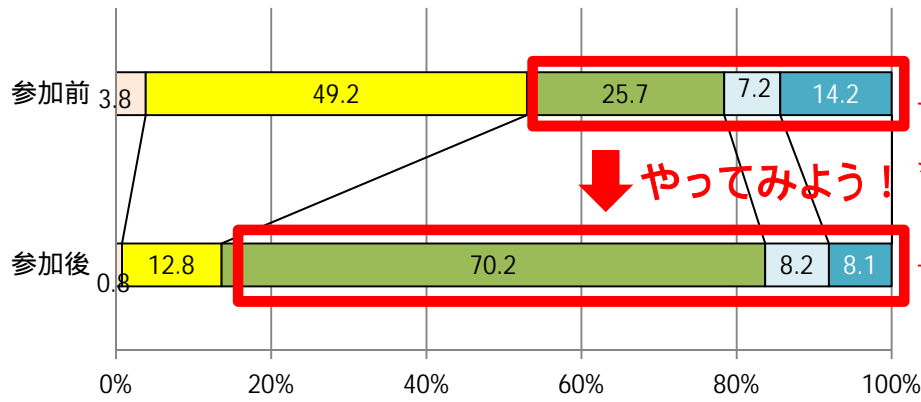
## 宿泊施設やスタッフ連携等の運営に対する満足度



# 食・運動習慣改善意欲と自信度の変化(宿泊前後の比較)

## 食習慣改善意欲

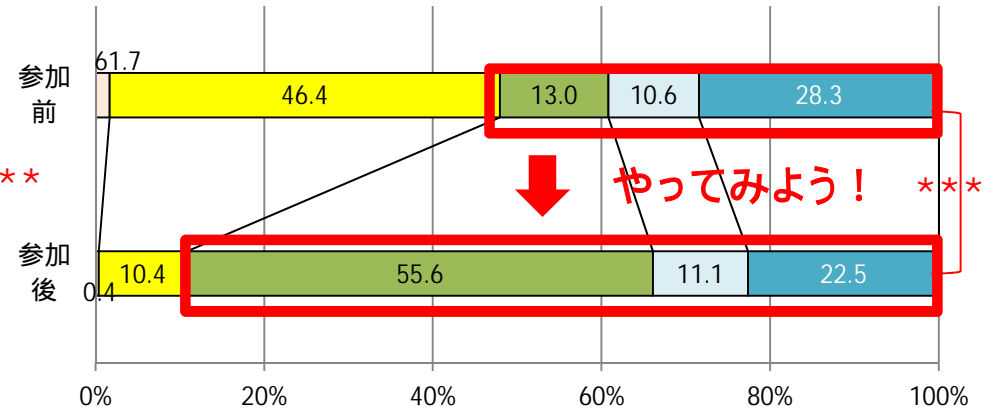
- 1. 関心は無い
  - 2. 興味はあるが難しい
  - 3. 今すぐ実行したい
  - 4. 改善を実行して6か月未満である
  - 5. 改善を実行して6ヶ月以上である
- n=795



↓ やってみよう! \*\*\*

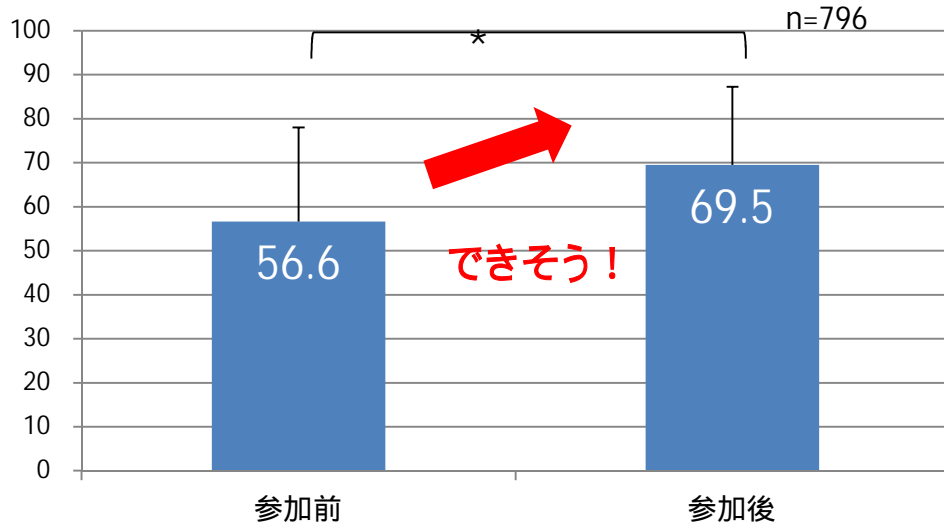
## 運動習慣改善意欲

- 1. 関心は無い
  - 2. 興味はあるが難しい
  - 3. 今すぐ実行したい
  - 4. 改善を実行して6か月未満である
  - 5. 改善を実行して6ヶ月以上である
- n=791



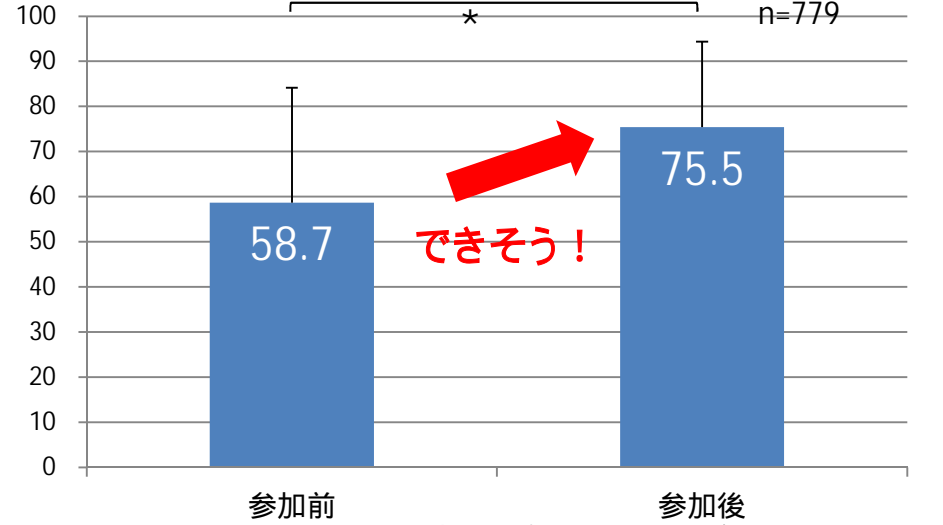
↓ やってみよう! \*\*\*

## 健康な食事をとっていく自信



↑ できそう!

## 定期的な運動を行っていく自信



↑ できそう!



# まとめ

## 【進捗状況】

全機関が宿泊プログラム実施

21機関(91.3%)が3か月経過、15機関(65.2%)が6か月経過し、順調に進んでいる。

今後、3か月後・6か月後データ及び27年度・28年度健診結果を回収予定。

## 【宿泊プログラム終了時の評価】

宿泊プログラム終了時の満足度は概ね良好であった。そのうち約60%が「大変満足」と回答した。

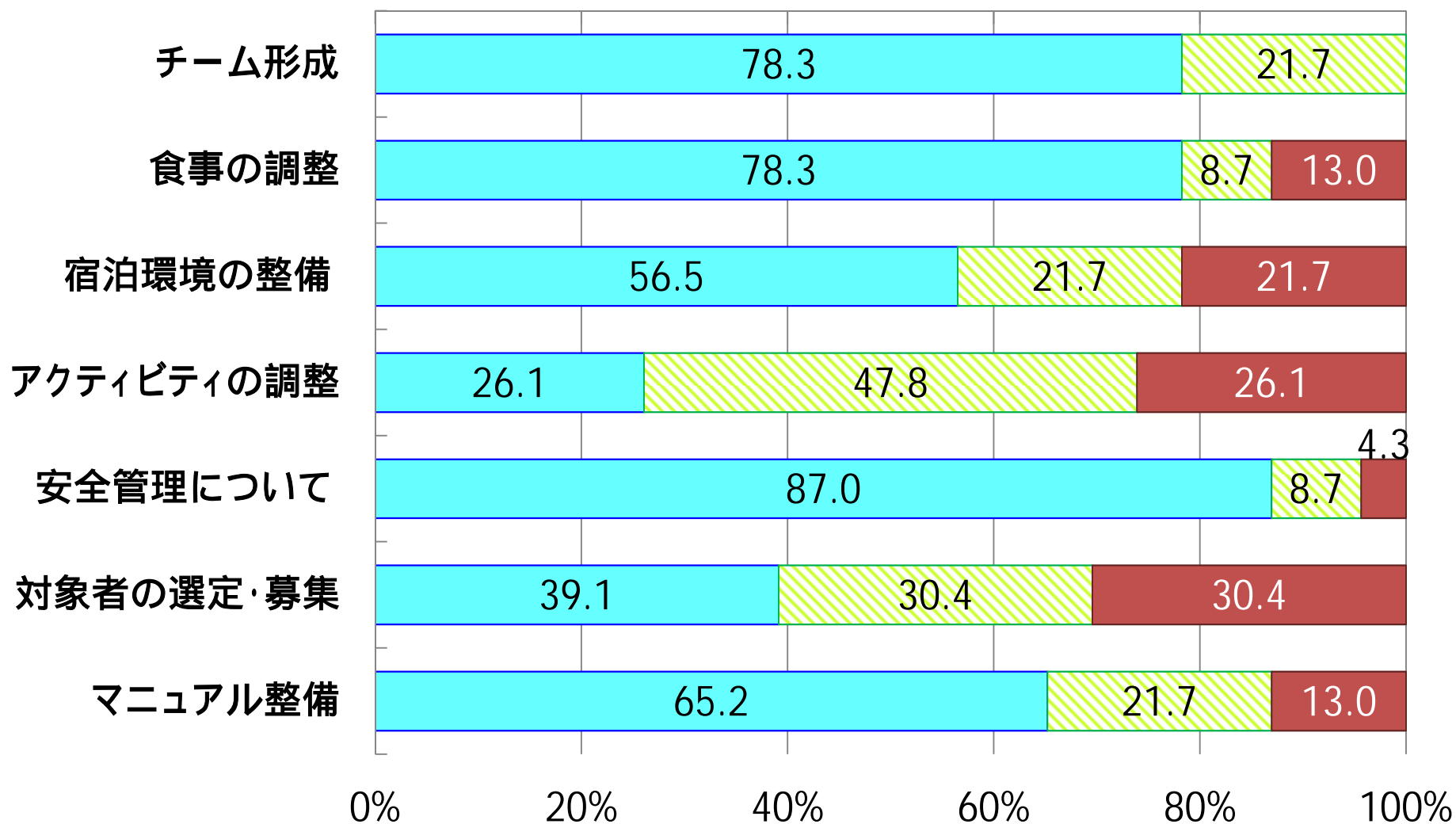
特に実施人数・回数が多い機関は満足度が高い傾向がみられた。

食事、運動ともに「今すぐ実行したい」の割合が増加した。

# 最終報告会 事前調査の結果

## 体制づくりについて

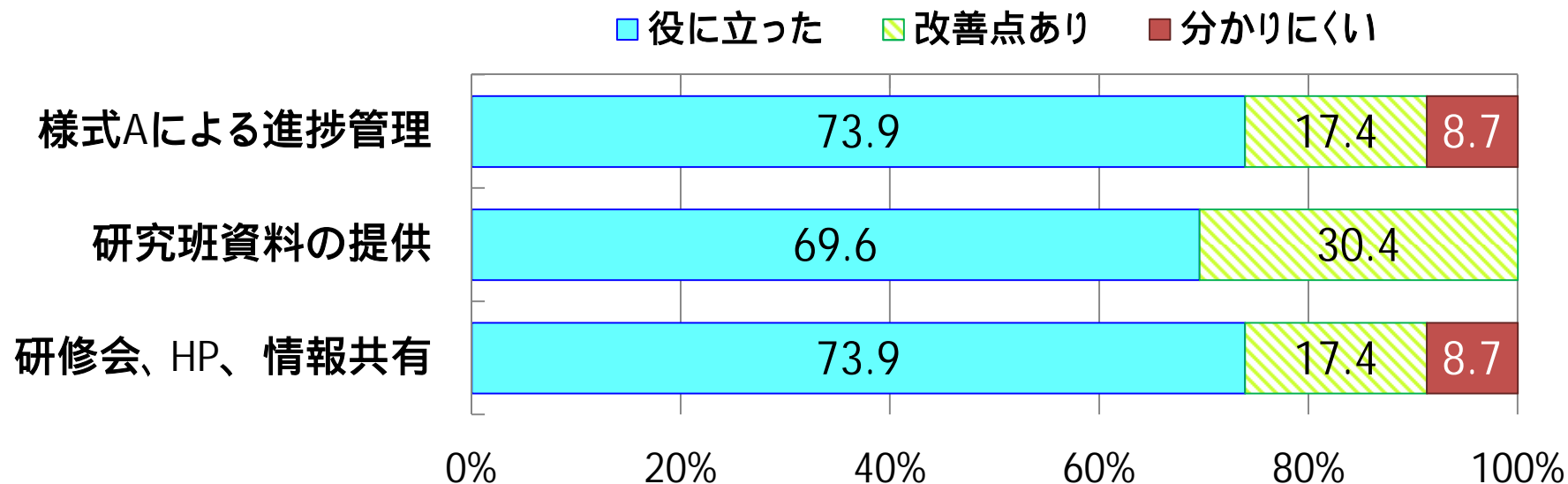
■ 予定どおり ■ 途中変更 ■ 課題あり



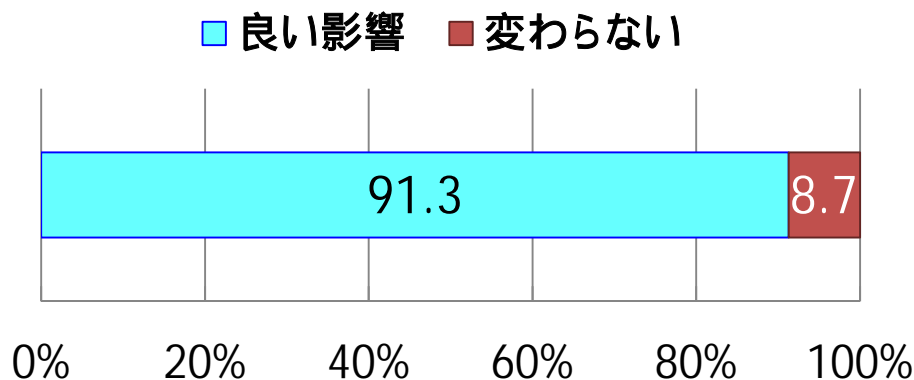


# 最終報告会 事前調査の結果

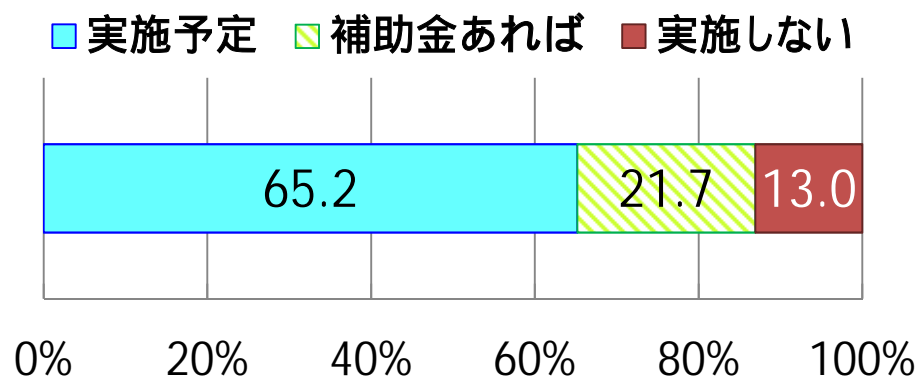
## 研究班からの支援について



## 他の保健事業への波及効果



## 次年度事業化の予定



# 今後に向けて

## データ取得・評価分析

- ・プログラム終了3ヶ月後、6ヶ月後のデータを分析評価
- ・1年後の健診データを分析評価

## 試行事業者へのヒアリング

- ・実施上の課題、困難、工夫点を把握
- ・組織特性に応じて必要な体制を整理する

## SLSプログラムの改訂・マニュアル作成

- ・試行から得た課題を整理し、全国で汎用性の高い、SLSプログラムへと改訂する
- ・運営マニュアル、保健指導者マニュアル等を作成する